



上信会越 **木地夜鷹山**

五十嵐

【日時】 2010年10月10日(土)～11日(日)

【メンバー】L鈴木、田邊、藤岡、坂村、古野、五十嵐

入会前のお試し山行である。

入会問合せ担当の鈴木さんとはこの一カ月近くメールをやりとりしてきた。集会も見学した。飲み会にも参加した。ようやくのお誘いである。行き先は「ブナ森系でキノコを狙えるところ(鈴木さん談)」。

計画書にはこうある。

【10日】大滝集落－長谷川－仁王杉山－高陽山－742東へ沢下降－742乗り越し下降－泊

【11日】幕場－夜鷹山－木地夜鷹山(859)から沼へ向かって東へ下降－長谷川下降－大滝集落

地名に馴染みがなさすぎてイメージがわからない。が、沢登りを「逍遥」と「シリアス」に大別するならば、この山行は逍遥に入るらしい。逍遥の似合う男と判断されたのかも。うれしい。

1日目/10月10日(土)曇のち雨

府中の自宅近くで田邊さんの車に拾っていただく。次々と車でメンバーを拾っていく様は『あいのり』のようだ。関越道練馬IC近くの鈴木さん宅で車を入れ替え、1台に6人を乗せた車は東北道を北上し磐梯山を通過。厚い雲におおわれた「宝の山」は広い裾野だけを見せている。西会津ICを降りてほどなく細い道に入り10分ほどで大杉集落。「そば」の暖簾はためく民家あり。さらに細い林道を奥へ進みコンクリート橋手前に駐車する(2、3台分のスペースあり)。

橋を越えると踏み跡程度の登山道となるが、道はたどらずに入溪。膝上を濡らすことはなさそうな水量にほっとする。田邊さん、藤岡さんが先行、古野さん、坂村さんと五十嵐が後を追い、鈴木さんがしんがりというオーダーで歩いていたが、徐々に隊列はくずれはじめる。「おう!」。上からの声に見上げると田邊さんが得意気に木の間から顔を出している。古野さんと坂村さん



遊行開始しばらくのきれいな隊列

はキノコ探しに余念がなくナメコの発見に健闘をたたえあっている。藤岡さんはしばらく姿が見えない。鈴木さんはずいぶん前からいない。

三々五々のようできて主要な分岐では全員が集合する。集合のたびショルダーハーネスにぶら下がったビニール袋のふくらみが増す。キノコである。

滝らしい滝もなく、間違えて入りこみそうな枝沢もない。すっかりキノコ目になって歩いていると「いまどこにいるかわかる？」と突然聞かれるから油断できない。大丈夫です古野さん、お試しはお試されでもであると認識しております。

遡行開始から約2時間で快適な幕営場所を発見。夜にかけて雨の予報のため、早めにタープを張ることにする。

15時の乾杯にはじまった宴は8時間続いた。最高のサタデーナイトであった。

2日目/10月11日（日）雨のち曇

たしか5時起きの予定であったが寝坊して6時。雨がばらつく黒い空に、朝から酒でも飲んで下りてしまおうかという雰囲気濃厚になったころ、青空が見えた。

二王杉山と高陽山は割愛、木地夜鷹山へ直接沢を詰め、余裕があれば百戸沼経由で下山と予定変更。そそくさと用意をして出発する。

徐々に狭まってくる沢の兩岸を、田邊さん藤岡さんがつまむようにして登る。ビニール袋が今度はミズの実でふくらんでいく。休憩時には葉をとって下処理を済ます。恵比寿のマッシュルームというキノコ料理店のシェフは収穫と同時にナイフとブラシで下処理を済ましていたが、それを思い出させるプロの技である。

源頭を越えるとヤブとスラブが混在した斜面が現れる。古野さんはヤブ漕ぎを選び、アクアステルス組の田邊さん藤岡さん両人はスラブに行く。両人が滑り落ちないことを確認したうえで残り3人もスラブを選ぶ。

木地夜鷹山から高陽山を眺めると急峻なスラブが見える。すぐ北西の夜鷹山の狐返しと呼ばれる斜面も同じく登れそうな気がしない(しかし実際は登れてしまうそう)。

下りは踏み跡をたどる。わかりやすい道に調子づき百戸沼を過ぎて下りすぎてしま



木地夜鷹山上部のスラブとヤブのミックス





ったかと不安になるが、折よく地元ハイカーと行きあい、もう少し下ればあると教えられる。しかし踏み跡は薄くなりついに見失う。百戸沼を発見することはできたものの畔に下りることはできず、1メートルほど上のヤブの中から見下ろすに留まった。

その後すぐに登山道に戻ることができ、昼過ぎに林道終点着。おもむろに鈴木さんから「で、入会します？ どうします？」と聞かれる。

帰宅してからメールでやりとりするのかとと思っていたから不意打ちだ。

「よろしくお願いします」

もじもじと女子みたいに答え、私たちは「そば」の暖簾をくぐったのである。

【グレード】 2級

【行程】 10/10 林道終点 (12:20) ~ 580m二俣 (14:00)

10/11 580m二俣 (8:00) ~ 木地夜鷹山 (9:50/10:10) ~ 百戸沼 (10:50/11:00)
~ 林道終点 (12:20)

【地図】 安座

